

事業所名

ぷろらぼ(単位1・単位2共通)

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

令和7年

3月

30日

法人(事業所)理念	”好き”と”得意”を見つけ”自信を持って生きる力”と”心”を育てます。						
支援方針	ICT教育・音楽療法・SSTなどを活用し、こども一人ひとりの特性に合わせた支援を行い、「楽しく安心して過ごせる場」を提供します。日常生活における身辺自立や社会性を育む支援を通じて、本人の成長と家族の安心を共にサポートします。						
営業時間	平日	10時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	(あり) なし
	学校休業日	10時	30分から	17時	0分まで		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	【日常生活に必要な基本的な生活習慣を身につけ、健康で安定した生活を送る基盤を整える。】 ・手洗い・食事・排泄・身支度などの習慣化支援(視覚提示・工程表) ・健康状態の把握、生活リズムの形成、スケジュール提示での行動支援 ・月1回の調理実習の実施					
	運動・感覚	【身体機能や感覚の特性に応じた適切な運動や環境調整を通じて、安心して活動できる身体の使い方や感覚への気づきを促す。】 ・さんぽ・外遊び・ストレッチなどを通じた姿勢保持・体幹の強化 ・感覚の特性に合わせた安心できる環境づくり(パーティション、静かな空間)					
	認知・行動	【認知的な理解を深めるとともに、自己の行動を見通し立てて調整する力や、課題に向かう意欲と方法を身につける。】 ・スケジュール・タイムタイマーで認知支援 ・ICT教育を中心とした情報リテラシー教育や環境理解に基づいた行動の習得支援 ・ICT教育(タイピング・動画編集など)を通じた課題解決能力の育成					
	言語 コミュニケーション	【自分の気持ちや考えを相手に伝える力と、相手の話を受け止める力の両方を育み、豊かなコミュニケーションを築く。】 ・SST、写真・イラスト活用による感情理解、言葉での表現練習 ・ICT機器やアプリの操作によって意思表示の多様化の獲得 ・会話の実践機会の提供(姿勢・相槌・語彙の増加)					
	人間関係 社会性	【他者との関係の中で自分の役割や立ち位置を理解し、協力や助け合いなどの対人スキルを育てる。】 ・集団活動・遊びを通じた社会的ルール・距離感の習得 ・異年齢交流、行事参加、様々な施設見学等を通じた社会経験の提供					
家族支援	・面談による相談・家庭支援を行う。 ・送迎時の時間を活用しご家庭との情報共有を密に図る。 ・情報リテラシー教育を通じたICT教育の家庭への啓蒙			移行支援	・学校や他機関との連携を積極的に図る。 ・進学に伴う就学準備、就職に伴う準備等の実施		
地域支援・地域連携	・学校・他機関との連携し担当者会議棟の実施 ・外部講師を招いた参加型の芸術稼働の実施。			職員の質の向上	・毎朝の朝礼時に前日の振り返りを行い改善点の確認を定期的に行う。 ・職域に合わせた研修プログラム(外部ツール導入) ・強度行動障害研修への参加(希望者)		
主な行事等	・月1回の調理実習 ・長期休み(春・夏・冬)プログラムの実施。(工場見学、施設見学、お祭り行事等) ・外部講師を招いた芸術活動(画家、バイオリニスト、動画編集プロデューサー等)						